

契約担当官

航空自衛隊第1航空団

会計隊長 伊藤 勝



「航空自衛隊第1航空団（浜松基地）におけるオープンカウンター方式による見積依頼について」

オープンカウンター方式とは、会計法（昭和22年法律第35号）第29条の3第5項の規定に基づき実施する、随意契約における物品調達等の見積合わせにおいて、見積を徴する相手方を特定することなく、見積合わせに参加を希望する者から見積書の提出を受け、契約の相手方を決定する方式です。

本件は、当該方式による随意契約を前提とした見積依頼です。

有効な見積書をもって申込みをした者（郵送等）のうち、予定価格の制限の範囲内で最低価格の見積書をもって申込みをした者を契約の相手方とします。

なお、本オープンカウンター方式に係る契約締結は、当該業務に係る令和7年度本予算が成立し、予算示達がなされることを条件とするものです。

番号	種別	調達 番号	件名	納入 (履行) 場所	納期 (履行期間)	見積 依頼書 公表日	見積書 提出期限	見積 合わせ の日時	防衛省 競争参加資格 (全省庁統一資格)	参加 条件	同等品申請 提出期限
1	売買	1空施設 7-3外	令和7年度広報館都市ガス 需給（空調用）外1件	航空自衛隊 浜松広報館	R7.4.1～ R8.3.31	R7.2.26	R7.3.10 12:00まで	R7.3.10 12:00	航空自衛隊基地等調達 オープンカウンター実 施要領第5条のとおり	なし	
			以下余白								

詳細については、浜松基地HP掲載の調達情報「オープンカウンター方式による見積依頼について」及びオープンカウンター方式の実施要領等によるほか、下記連絡先にお問い合わせください。

仕様書等の交付場所、契約条項を示す場所及び問い合わせ先（仕様書等を公表している場合を除く。）

〒432-8551

静岡県浜松市中央区西山町無番地

航空自衛隊第1航空団（浜松基地）基地業務群会計隊契約班

電話053-472-1111 内線7042 FAX053-472-7735 担当 神田

見 積 書

令和 年 月 日

契約担当官

航空自衛隊第1航空団

会計隊長 伊 藤 勝 殿

申 込 者 住 所

会 社 名

[illegible]

印

履行期間		令和7年4月1日 ～令和8年3月31日		需給場所		航空自衛隊浜松広報館	
品 名 (件 名)	規 格		単 位	予 定 数 量	単 価	金 額	備 考
令和7年度広報館都市ガス需給(空調用)	仕様書のとおり		式	1			
	(施設役務7-3)						
令和7年度広報館都市ガス需給(ボイラー用)	仕様書のとおり		式	1			
	(施設役務7-4)						
	以下余白						
見積金額 ￥					消費税額及び地方消費税額込み価格		
備 考(辞退理由等)							
貴通知・公告に対し、入札心得・契約条項等承知のうえ、上記のとおり提出します。							

内 訳 書

(単位 金額：円、税込 予定使用量：m³)

令和7年度広報館都市ガス需給（空調用）				
年 月	基本料金	基準単位料金		合計
令和7年4月		予定使用量	37	
		単価		
		小計		
令和7年5月		予定使用量	118	
		単価		
		小計		
令和7年6月		予定使用量	166	
		単価		
		小計		
令和7年7月		予定使用量	565	
		単価		
		小計		
令和7年8月		予定使用量	633	
		単価		
		小計		
令和7年9月		予定使用量	577	
		単価		
		小計		
令和7年10月		予定使用量	281	
		単価		
		小計		
令和7年11月		予定使用量	83	
		単価		
		小計		
令和7年12月		予定使用量	256	
		単価		
		小計		
令和8年1月		予定使用量	246	
		単価		
		小計		
令和8年2月		予定使用量	287	
		単価		
		小計		
令和8年3月		予定使用量	133	
		単価		
		小計		
合計				
基準単位料金（円／契約ガス供給量1 m ³ ）について				
基準単位料金は、基準トン当たりの原料価格が 円及び石油石炭税等租税課金がLNGトン 当たり 円、LPGトン当たり 円の場合のものとする。				

内 訳 書

(単位 金額：円、税込 予定使用量：m³)

令和7年度広報館都市ガス需給（ボイラー用）				
年 月	基本料金	基準単位料金		合計
令和7年4月		予定使用量	110	
		単価		
		小計		
令和7年5月		予定使用量	126	
		単価		
		小計		
令和7年6月		予定使用量	87	
		単価		
		小計		
令和7年7月		予定使用量	74	
		単価		
		小計		
令和7年8月		予定使用量	24	
		単価		
		小計		
令和7年9月		予定使用量	44	
		単価		
		小計		
令和7年10月		予定使用量	64	
		単価		
		小計		
令和7年11月		予定使用量	77	
		単価		
		小計		
令和7年12月		予定使用量	42	
		単価		
		小計		
令和8年1月		予定使用量	41	
		単価		
		小計		
令和8年2月		予定使用量	68	
		単価		
		小計		
令和8年3月		予定使用量	158	
		単価		
		小計		
合計				
基準単位料金（円／契約ガス供給量1 m ³ ）について				
基準単位料金は、基準トン当たりの原料価格が 円及び石油石炭税等租税課金がLNGトン当たり 円、LPGトン当たり 円の場合のものとする。				

仕様書	作成部隊名	第1 航空団基地業務群施設隊
	作成年月日	令和7年2月19日
	仕様書番号	施設役務7-3

1 適用範囲
この仕様書は、航空自衛隊浜松広報館にて使用する都市ガスの需給（空調用）について適用する。

2 件名 : 令和7年度広報館都市ガス需給（空調用）

3 需給場所 : 航空自衛隊浜松広報館（静岡県浜松市中央区西山町無番地）

4 履行期間 : 令和7年4月1日～令和8年3月31日

5 業種及び用途 : 官公署（空調用）

6 役務内容（仕様）

(1) ガスの種類 : 都市ガス13A

(2) ガスの標準熱量 : 45メガジュール

(3) ガスの供給圧力 : 中圧

(4) 予定月別使用量 : 別表による。

(5) ガス使用量等の検針
ア 一般ガス導管事業者の計量器により、原則毎月1日から当該月末までの検針を行い、検針によって計量した使用量を速やかに官側へ通知する。
イ 検針場所は、別図による。

(6) 料金
ア 従量料金単価は、公的機関の発表する貿易統計のガス原料に関する価格に基づき算定を行い、官側へ通知する。
イ 単位料金の調整は、一般ガス導管事業者の原料費調整制度により行うものとする。

(7) ガス供給管の財産分界点 : 航空自衛隊浜松広報館敷地境界地点

(8) 保安
ガス供給者は、ガス事業法に定める保安責任を負うものとする。

7 その他

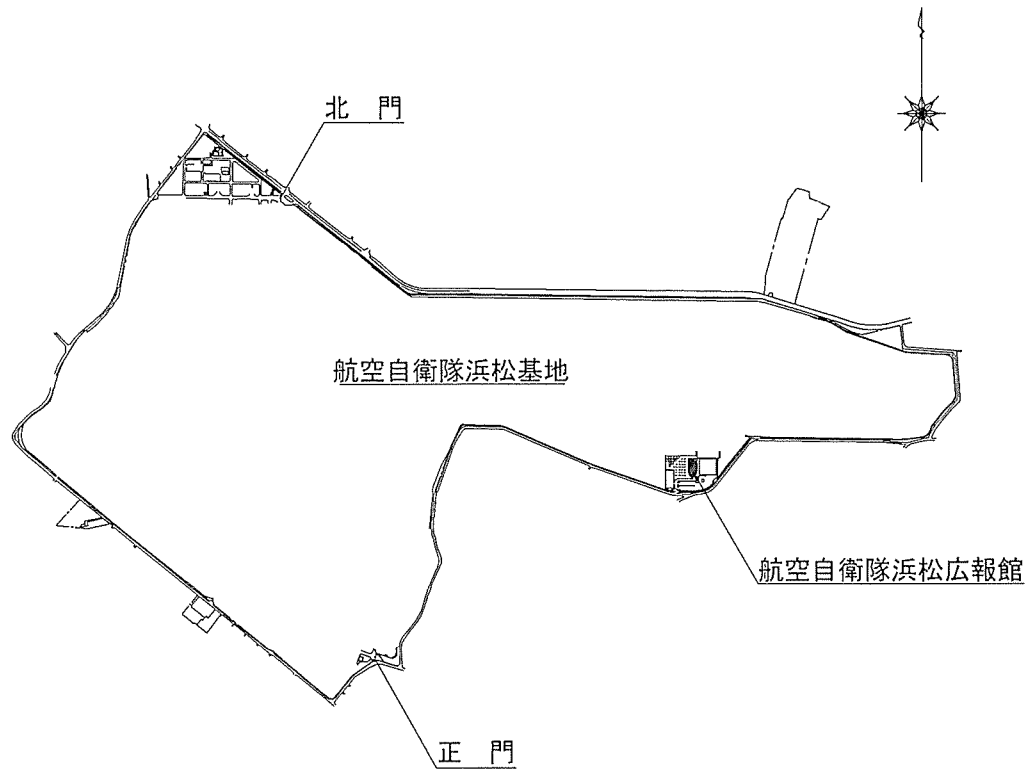
(1) ガス供給者は、本仕様書に明記なき事項や疑義が生じた場合は、官側と協議する。

(2) ガス供給者は、業務上知り得た情報及び事項については、他に漏らしてはならない。

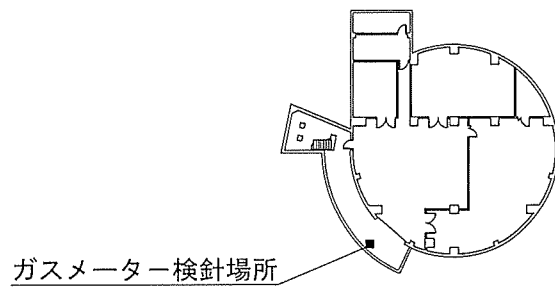
予定月別使用量

	令和7年度 都市ガス予定使用量（空调用）	備 考
令和7年4月	37 m ³	注記1
令和7年5月	118 m ³	
令和7年6月	166 m ³	注記2
令和7年7月	565 m ³	
令和7年8月	633 m ³	
令和7年9月	577 m ³	
令和7年10月	281 m ³	
令和7年11月	83 m ³	
令和7年12月	256 m ³	
令和8年1月	246 m ³	注記3
令和8年2月	287 m ³	
令和8年3月	133 m ³	
合計	3,382 m ³	

注記1：令和2年4月から5月までの実績使用量にガス消費量比率を乗じた数量
注記2：令和6年6月から12月までの実績使用量
注記3：令和2年1月から3月までの実績使用量にガス消費量比率を乗じた数量



配置図



地下1階平面図

仕様書	作成部隊名	第1航空団基地業務群施設隊
	作成年月日	令和7年2月19日
	仕様書番号	施設役務7-4

1 適用範囲
この仕様書は、航空自衛隊浜松広報館にて使用する都市ガスの需給（ボイラー用）について適用する。

2 件名 : 令和7年度広報館都市ガス需給（ボイラー用）

3 需給場所 : 航空自衛隊浜松広報館（静岡県浜松市中央区西山町無番地）

4 履行期間 : 令和7年4月1日～令和8年3月31日

5 業種及び用途 : 官公署（ボイラー用）

6 役務内容（仕様）

(1) ガスの種類 : 都市ガス13A

(2) ガスの標準熱量 : 45メガジュール

(3) ガスの供給圧力 : 中圧

(4) ガスの予定月別使用量 : 別表による。

(5) ガス使用量等の検針

ア 一般ガス導管事業者の計量器により、原則毎月1日から当該月末までの検針を行い、検針によって計量した使用量を速やかに官側へ通知する。

イ 検針場所は、別図による。

(6) 料金

ア 従量料金単価は、公的機関の発表する貿易統計のガス原料に関する価格に基づき算定を行い、官側へ通知する。

イ 単位料金の調整は、一般ガス導管事業者の原料費調整制度により行うものとする。

(7) ガス供給管の財産分界点 : 航空自衛隊浜松広報館敷地境界地点

(8) 保安
ガス供給者は、ガス事業法に定める保安責任を負うものとする。

7 その他

(1) ガス供給者は、本仕様書に明記なき事項や疑義が生じた場合は、官側と協議する。

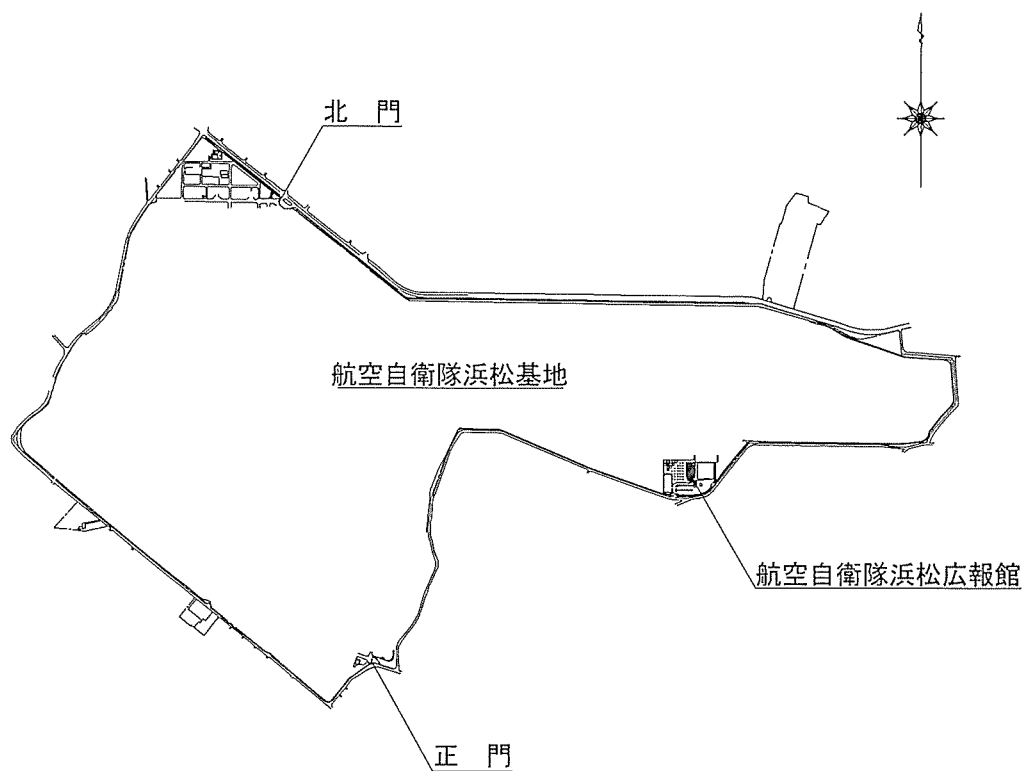
(2) ガス供給者は、業務上知り得た情報及び事項については、他に漏らしてはならない。

予定月別使用量

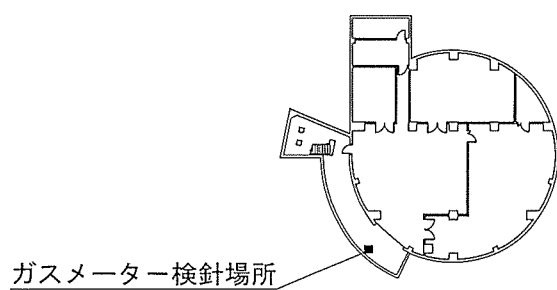
	令和7年度 都市ガス予定使用量（ボイラー用）	備 考
令和7年4月	110 m ³	注記1
令和7年5月	126 m ³	
令和7年6月	87 m ³	
令和7年7月	74 m ³	
令和7年8月	24 m ³	
令和7年9月	44 m ³	
令和7年10月	64 m ³	
令和7年11月	77 m ³	
令和7年12月	42 m ³	
令和8年1月	41 m ³	注記2
令和8年2月	68 m ³	
令和8年3月	158 m ³	
合計	915 m ³	

注記1：令和6年4月から12月までの実績使用量

注記2：令和6年1月から3月までの実績使用量



配置図



地下1階平面図